

第1回米原市定例教育委員会

日 時：平成27年1月27日
午後3時00分開会
場 所：山東庁舎3階 第2委員会室

(出席者)

教 育 委 員：稲村委員長 河居委員長職務代理者 堀田委員 小路委員
山本教育長

教 育 部 長：伊夫貴部長

教 育 総 務 課：田中次長 仲谷課長補佐

学 校 教 育 課：岡田課長

生 涯 学 習 課：西出課長

歴史文化財保護課：桂田課長

学 校 給 食 課：喜田課長

図 書 館：宮崎館長

こども未来部：安食次長

1 開 会

2 委員長あいさつ

新年入りまして、学校、園の様子はいかがでしょうか。冬にちなんだいろんな行事も入っていることと思います。新聞等を見ていますとインフルエンザが流行っているようですが、市内の学校はどうでしょうか。例年のことながら子どもたちの健康管理について十分な指導をいただきたいと思います。

本日の資料を見ていましたら暴力にかかわる問題行動が多くあがっているように思います。後ほど説明もいただきたいと思いますが、昨年も12月にそういう行動が多かったという話をさせてもらっていました。改めて個人的な課題に関わることなのか、学校全体がそういう風な感じになっているのかはわかりませんが、いずれにしましても3学期は卒業に向けて、また進学に向けていろんなことがある時期ですので、子どもたちへの関わりをしっかりとっていただきたいと思います。

2つ目に成人式に今年も出席をしましたが、昨今の成人の皆さんの様子を見ていますと、そんなに奇抜な言動はないように思います。しっかりとあいさつを聞いて、厳粛な中にも記念すべき成人式が恩師の方もたくさん参加をいただいて無事に終わったと思いますが、細かい部分については後ほど話をさせていただきたいと思います。担当の生涯学習課の皆さんは御苦労さまでした。

最後に、今年は米原市がスタートして10年です。また、いよいよ4月から委員会制度も新

しくなり、総合教育会議もスタートしますし、教育振興基本計画についても見直しを考えておられるようです。そういうことも含めて、米原市になって10年ですが、旧の4町がそれぞれ教育行政を進めてこられた手法が根付いているが、そういう部分を見直す時期も来ているように思います。町時代は規模も小さいので、親切丁寧に学校と関わる機会が多いのですが、市になるとそれを全部やろうと思うと無理も出てきます。そういうことも含めて新しい総合教育会議の中でいろいろな計画とともに、今ある教育委員会の姿について、そしてまた教育委員の関わり方について、今後のために見直す必要があるのではないかという思いです。教育総務課の方でいろいろお考えをいただきながら、どこかで時間をとっていきたいと思います。

3 会議録承認

12月定例会議事録 承認

4 教育長報告

この1か月間の事業としましては、教育総務課は米中の体育館のカーテンの取り換え、春照小のエレベーターが完成しました。また12月の終業式の日でしたが、大東中のグラウンドに山東給与生活者の会から70万円ほどの外の時計を寄贈いただきましたので、寄贈式を行い、感謝状をお渡ししました。また都市連協の事務局を米原市が担当しているということで、担当課長会議を1月20日に開催し情報交換もしていますし、2月20日には都市教育長会を開催します。

学校教育課は、インフルエンザによる学級閉鎖が出てきています。その都度報告は上がってきていますが、かなり流行しているようです。また平成27年度に向けての人事ヒアリングがすべての小中学校で終わったところですし、幼稚園保育園の人事ヒアリングについても控えているところです。先ほど委員長から学校での暴力的な事件が多いという話がありましたが、私も学校現場にいて、この12月、1月、2月というのは外の天気が悪くて子どもたちの活動場所が制限される中で、ストレスを溜めながらいろんなトラブルが起きやすい時期でもあり、特に1月2月はガラスが割れることが多かったです。昨日も体育館で鬼ごっこをしていて歯が折れて救急車で運ばれた小学生もいましたけど、そういう室内での事故が多発する時期です。そういったことを念頭に置きながら、学校経営なり指導をやっていく必要があると思いますので、2月の校園長会で話をしていきたいと思います。

生涯学習課では、先月の定例教育委員会のあと社会教育委員さんとの懇談をし、家庭教育の意見交流をさせていただきました。成人式も1月11日にございまして、出席した成人たちの様子は比較的落ち着いた状況で話も聞いてくれたと思います。出席率も80%を超えているということで、非常に素晴らしいなと思っています。

歴史文化財保護課につきましては、蓮華寺と福田寺で文化財の防火訓練をしていただき、私も参加をさせていただきました。また、伊吹山文化資料館では小学校3年生が昔の

生活体験で殺到しているということで、私も今週あたり伺って、手助けいただいている皆さんにお礼も申し上げたいと思っています。

学校給食課は、なべ給食の時期であり、また味噌作り体験もしてもらっています。

図書館は、おはなし会、出前講座をもらっています。また、2月3日に空調等の修繕で近江図書館を休館としますので御理解いただきたいと思います。

委員：図書館で、年末の貸出を100冊に制限された意図はどのようなことでしょうか。

事務局：今年度2回目の取組になります。通常は15冊ずつ借りていただけるのですが、10月の蔵書点検の時に2週間100冊借りていただける期間を設けました。今回年末年始に図書館が利用できない期間が10日ほどありましたので、100冊制限で、両館で200冊借りていただける状態にしました。実際100冊借りていただいた方は、20名ほどおられました。テーマ別のセットを用意しましたので、まとめて借りていただく方もあり、数が伸びました。こうやって起爆させ、返しに来られた時にまた次の企画を提案していくことで、この100冊貸しはお客さんにも楽しんでいただいています。

委員：大変インパクトがあります。今後も定期的にこういうことをしていかれるのですか。

事務局：現在はまた違う企画で、除籍した本を市民に提供するというのを山東では毎年やっていますが、今回、近江で初めて実施しました。一部屋設けまして、その部屋へ整理券を持っている人だけが1日入ることができます。図書館で本を5冊借りていただいたら、その整理券を発行するというにしました。週末のたびに本を増やしていきます。次週、会場に入るためには、また図書館で本を5冊以上借りていただき、整理券を入手していただいています。読書の習慣もいろんな方法で変え、みんなで楽しんで貸出冊数を伸ばしていくことをしています。

委員：私も図書館に行くと、コーナーで紹介されているものを借ります。本当にいい企画だと思います。整理券のことも近江図書館へ行きましたら何人かの方がその部屋に入って本を探しておられました。私もはじめてその企画に参加させていただきました。

委員：私も図書館に寄ってきました。チケットをもらってなかったのですが、誰もおられなくて勝手に入っていたんですけど。

事務局：平日もその部屋に入れますが、チェックは厳しくしていません。土日は厳しくチェックしていて、逆に土日には本を追加してたくさん入れています。平日と土日とで波の作り方を変えていくというところがミソで、本の配列を金、土、日で全く変えてしまったり、本を入れ替えたりしてますので、目新しさを感じてもらって借りてもらうということをさせてもらっています。

委員：宮崎館長に代わられてからいろんな本がコーナーに展示されています。ああやって

置いてあるとありがたいです。

事務局：今まで借りられていなかった本も結構、借りられています。提案を早くすることでどんどん食い付きが良くなって、流れが生まれてきます。

委員：こういう100冊とかの試みは館長さんの自分の思いなのか、職員の提案なのか、そのへんを教えてください。

事務局：トップダウン型ではなく、「こういう企画を試みたい」と職員が提案したら、30分後には形にできるものはしてしまう。100冊貸すというのは決裁が必要ですので、それについては何冊がいいのかみんなで議論をして2週間後には結論をつけますが、「新書をまとめたコーナーを設けたい」「話題の特集コーナーを設けたい」など、職員はいろんな提案をしますので、30分後にはそのコーナーを作ってしまうということを日頃からしています。

委員：いろいろ御説明いただいている、楽しそうな感じですね。各課でもそういった試みはやってもらっていると思いますが、どうしても前例踏襲になってきますので、そういう点で素晴らしいなと思います。

委員：近江公民館の整備工事は今駐車場になっているところのことですか。

事務局：県道側のところに門扉をつける工事です。防犯カメラも設置します。

委員：県の人権センターの実地検査はどのようなことをされるのかと、ハートフルフォーラムの米原市全体の取組状況はどうなっているか教えてください。

事務局：実施検査は、人権センターから助成金をいただいていますので、書類等の確認に来られます。ハートフルフォーラムの取組状況ですが、なかなか100%開催していただくことはここ数年ありません。だいたい8割くらいです。10月11月ごろにほとんど終わられる中で、開催されていない自治会に対しては、状況を確認をさせていただいています。参加者が固定化している、内容がマンネリ化しているところで、各自治会の先進事例を研修会の時に発表してもらっています。どうしても役員さんが1年交代されますので、前年通りというところが多いです。

委員：問題行動は1人の子ですか。御両親もだいぶ困っておられるでしょうね。

事務局：1人の子です。教室の本棚を倒したり、机を破損させたり、掲示物を破いて歩いたりということがありまして、相談室でクールダウンさせようとしたのですが、部屋の物を投げたりしましたので、母親にも来ていただいて対応しました。今は家庭サポートセンターとケース会議を開いてどのように対応していったらいいのかを検討しているところです。

委員：小学生にしては度が過ぎるというか、担任の先生も抑えられない状況になっていますよね。

事務局：問題の背景というのは、この子自身が幼い頃にお父さんがお母さんに対する暴力行為があったということ、感じたり、見たり、聞いたりしていたということです。

委員：他の子にも影響があるのではないかと心配します。

委員：問題行動については、いつものこの会議では個人情報のことであってあまり話はできませんし、学校訪問のときにももちろんあまり説明いただけない。ある程度教育委員にも説明いただく機会があった方が良いと思います。どこから話が入ってくるかわかりませんので。

事務局：委員協議会を活用していただくとよいと思います。

委員：成人式のあとの総括は毎年どうされているのですか。

事務局：特には出席率と県への報告くらいです。実行委員会も成人式当日で解散となりますので。

委員：毎年出させていただいている、何か毎年同じパターンで、定着していて良いのは良いのですが、何か米原市はこういう成人式をやっていますよと新聞に載るような成人式にならないですかね。例えば東近江なんかは大風揚げ、長浜では2分の1成人式、高島では太鼓の演奏、甲賀ではベートーベンの合唱、両親に手紙を書かせるなど、実行委員に事務局からアドバイスをしながら進めていただきたい。スピーチもいい話をしているのに聞こえなかったし、特に今年思ったことが2つありまして、1つは来賓の人のあいさつに問題がありました。ガイジンという言葉が2回も使われた。多文化共生と言っている今日、ひどいなと思いました。また、戦後70年お父さんお母さんに聞きなさいと言われてましたがそんな世代でもない。何かずれている。もう一点はZTVのインタビューで、その答えが、大人になることです、いっぱい恥をかくことですなど何か低さを感じるようなものでした。教育委員会も関わっているので、そういう点をきちっと話題にしながらいち年度に向けて対応してください。

5 議案審議

議案第 1号	米原市いじめ問題調査委員会委員の委嘱について	【学校教育課】 原案承認
議案第 2号	後援等名義使用承認（後援）について ○ハート・オブ・ザ・フォーラム	【学校教育課】 原案承認
議案第 3号	後援等名義使用承認（後援）について ○米原芸術協会 春季展	【生涯学習課】 原案承認

6 報告事項

- (1) 後援等名義使用承認（後援）について

○滋賀県次世代伝統文化継承事業「近江の祭り」

【歴史文化財保護課】

○第 61 回滋賀県母親大会

【生涯学習課】

(2) 米原市子ども・子育て支援事業計画(案)について

【子育て支援課】

事務局：資料に基づき説明。1月23日から2月5日の間でパブコメを実施し、2月末に答申を受け、3月議会に報告をする予定です。

委員：今、待機児童はゼロでよかったですよね。向こう5年間もゼロでいけますか。

事務局：今はゼロです。53ページの量の見込みと提供体制の表のこれからの3号認定を見ていただくと三角の表示があります。来年度の入所受付を見ますと0、1、2歳児の入所申し込みが増えてきています。この資料は、あくまでもニーズ調査の潜在的利用を含めていますが、今後、待機児童は0、1、2歳児においては起こり得る可能性が高いと考えなければならないと思います。

委員：上の子は幼稚園だったけど2人目3人目の子だから保育所に入れるという話をよく聞きます。生まれたらすぐに保育所に入れたいという意向が強くなってくると思いますので、体制整備が必要だと思います。

事務局：私も現場で1人目は幼稚園だったが、2人目は保育所という話は聞いたことがあります。幼稚園におきましても25%は何らかの形で就労されている方がありますし、完全就労で祖父母が送り迎えをされている状況もかなりあると思っていますが、その中で選んで入所していただくことも一つかと思えます。来年度おうみ認定こども園が開園しますが、1号認定の子どもと2号認定の3、4、5歳児は一緒に生活することになります。そういった意味では新制度の中で教育、保育を充実させていくことは、保育時間が長いから短いからに関わらず、教育的配慮を大事にしながら保育を充実させていきたいと思っています。

委員：65ページの結婚相談の実施について、成果は出ていますか。

事務局：今年度の状況を見ますと、今までは出会いはあったがその後どうなったかという見届けがなかなか難しいという状況でした。今年度は結婚相談、出会いの場を構成させていただく中で、結婚相談員さんの御努力により出会いからどのようにカップルができて、結婚に結びつくか、そこまでをトータルに見届けるということをしていただいております。その中で確実に何組かが結婚を目の前にされているという成果が出ていると聞いています。そういった意味できちっと見届けるという体制も大事な取組であったと認識しています。

委員：商工会の人と話をしていたら、商工会でもお見合いをやっておられて、カップルができたと聞いていますので、横の連携とかもあって、成果をあげていただけるとありがたいと感じます。

委員：女性の社会進出、男女共同参画と言いながらも子育て環境が十分育ってないとうま

く進まないというところで、米原市は特に子育て支援に力を入れて進んでいます。就学前保育、教育の充実というのは、当然我々の立場では、特に質の向上という部分で、親にしたら安心安全という部分で大事にしないといけないと思いますし、かたや働きに行っている親が若い子どもに愛情を注ぐという部分で、家庭教育を支援していくことも必要と思っています。全庁的に子育て支援、家庭教育という部分で進めていかなければならないことだと思います。

委員：資料の「子ども子育て新制度とは」のところの、「保護者は子育てについて最も重要な責任を有するという基本認識のもとに」というところ。そのへんをしっかりと土台に据えながら考えていかないといけない。そこが一番の根っこかなという思いで聞かせていただきました。

(3) 平成 26 年度市教委学校訪問のまとめについて

【学校教育課】

委員：資料を詳しくまとめていただいていますので、目を通していただき御意見がありましたらお願いします。

委員：教育フォーラムについて、各校の捉え方が違う感じがしました。もう少し統一した形で教育委員会から提案された方がいいのかなと思いました。あと、ノート指導をしっかりとされているのは、あとで見て復習ができて、学力向上にもつながると思います。それから、米原小学校の福井から来られた先生のことが頭から離れないんですけど、BGMを流して授業をされていましたが、せっかく福井から来られているので、もう少し分析をして、何かヒントがあるのではと思いました。伊吹山中で電子黒板が導入されていましたが、これからああいった機材が教育現場に入ってくると思います。今のうちからモデル校のようなものを決めてやっておいてもいいのかなと思いました。

委員：フォーラムについては、もう指導をいただいていると思いますが、他の中学校区の情報も取り入れながら、さらに工夫をしてほしいと思います。

委員：米原市になって 10 年ですが旧町の意識が残っているという話がありました。学校現場でも旧町の意識が残っていると思います。教育センターの中にいろんな部会があると思いますが、そこの人たちが中心になって、米原市はこういう方向で、という感覚でやっていただきたいと思います。米原市としてノート指導はこうしていこう、家庭学習はこうしていこう、という方針は出せないでしょうか。各学校で取り組んでいるいい部分が米原市全体に広がっていないような感じがします。それから、もう一つ思いますのは幼児教育です。保育所、幼稚園の発表会で、私立の保育所はホールを借りて大々的にされています。公立と私立の方針が違うからこうなってくるのでしょうか。同じように保育を受けていても公立と私立で差があるように感じます。

委員：ノート指導一つでも市として手立てをどうするかというと、1つは研究指定校があるので、研究に参加してもらいそういうところから学ぶという方法、あるいは教育センターの調査研究委員会の中にテーマ設定をして、1つのサンプルを作って発表会をして各校に広げるなど、何かそういう風にしないと今の主任会だけではとてもそれだけのことはできません。それか各学校の校内研で素晴らしいものがあるので、それを広げる。各学校でやっておられるのだが、市として1つのものはないので、米原スタイルというものがあるとよさそうなんです。誰か指導者、大学の先生でも招きながら、継続的にやった結果が、米原はこの方式でと。だから今の学力でも基礎学力で、算数数学や国語で米原版の小テストなども一つの手立て。そういうのをどこの課でどうするか、学校教育課で教育委員会主導でやっていくのか、調査研究としてセンターでやっていくのか。電子黒板でもその委員会を作って、その冊子を作ってもらって、それを受けて各学校へと広げる。問題行動でもどう考えているか。学校ごとに一生懸命先生方が対応しておられるけど、基本的な問題行動の捉え方から、日々の生徒指導のあり方はこうだという、そういう調査研究委員会でもよいし。だから今米原として何が正しいか、まず27年度は何かという、特に教育センターが色々と幅広く意見を聞きながらやっていかれるのがいいんじゃないかと思います。

委員：個々に力を持っておられるけど形にならない。そういうのをレベルをあげられないかという話だと思うんですが。

委員：まず学校が一つになれるかどうかという部分。回っていて校長さんはこういう説明をするけども、ある学級ではそれは浸透していても、ある学級では浸透していないということを感じる場面がありました。掲示物にしてもノート指導にしても学校が一つになってこれは絶対にやりましょうという部分で成果をあげているのを吸い上げながら、そして教育センターと連携しながら、米原バージョンとして、せめてノート指導はこうしましょうという提案はできると思います。ただ、すべて米原バージョンを作るべきかどうかという部分については、大まかはある程度示した方がいいと思いますが、どこかで校長の独自性というか学校の独自性は、校長のリーダーシップの部分で競争させてもいいかなという思いを持っています。

委員：学校訪問をさせてもらうとやはり校長先生の歯車にかみ合っておられるかどうかというのは入口を入ったら見えてくる感じがします。やはり校長先生についていってもらう、それがだめなら次の人が頑張って巻き込んでいくという動きをとります。

委員：以前と比べて校長先生も、予算で校長枠とかさせてもらっているの、校長先生、学校のカラーというか、新たな挑戦的な部分というのが見えてきた学校は増えてきていると思います。

委員：そのへんはかなりやっていただいていると思います。

委員：情熱を持っておられる校長先生が多くなったなと感じました。

委員：そういう話からいくと、教育フォーラムも一年目スタートして、その中身が映画を見ただけではだめだと、簡単に言うとそういうことです。私が現職の時に旧伊吹はいつも2月に各学校幼稚園も含めて研究主任が教育委員の前で説明するという場がありました。教育フォーラムは地域の人を巻き込んでですが、何かそういうことをしていくと徐々に浸透していくのではないかと思います。ブロック別に集まるというのを米原校区で今も続けていただいています。ああいう縦のつながりを大事にして、そういう中でノート指導でもいいし、学力のことに関わって一つの筋の通った取組を検討してもらおうのも方法だと思います。

事務局：今回のフォーラムは中学校区でやってもらったので、委員長が言われるような一年終わったときの今年度の成果と課題なり交流というのは、締めとしてやってもらえるチャンスはできたかなと思います。

また、先ほどの私立の園と公立の園のことについては、それぞれの園の良さを生かしながらやっけていけるので、あんまり通園している保護者からは不満は聞こえてないので、保護者は保護者なりに預けている園の良さを十分理解していただいているのかなと思っています。

委員：醒井保育園なんかはサッカー、絵画それから園によっては英語とか個性を出すという意味で、すごく力を入れておられて、それを習わせたいために入れておられるということも聞いています。市外へ出て発表するとかいうのは、公立ではされてないですね。ただこの間、全国人権保育研究集会の特別報告で米原幼稚園、米原中保育園、近江にし保育園、近江ひがし保育園、かなん認定こども園の年長児が合同で手話で歌を歌ったり、練習したり、舞台へ立つ練習をしたりして、良かったと思います。また米原の場合は、5・5交流で5歳児と5年生が体育館で1日遊ぶとか、5歳児交流で他園に行ったりとか、それなりに子どもたちは視野を広げて楽しんでいると感じています。

委員：まだまだあると思いますが、あとは学校教育課にということ。

やはり1つはもう少しゆとりを持って訪問をしたいと思います。坂田小なんかは全部回ってきて、わからなくなってしまう。ほんの1、2分では何しに行っているのやらとも思います。日数は多くなりますが、午前中は坂田小だけとか。せつかく資料を用意していただいていますので。

それと、施設のことは聞いていただけましたか。

事務局：訪問時には一部聞かせていただきましたが、予算の中で修繕箇所や備品はすべて聞かせていただいています。

委員：時期的に12月は学校も大変だと思うので、少なくとも保、幼の訪問はやっぱり1学期にさせていただきたいと思います。

事務局：今年は、ふたばとかなんが夏休み以降の開園だったので、伸びた分が少し影響しましたが、来年は1学期は保育幼稚園、もしできたら学校訪問も人事訪問と時期を同

じにする学校があってもいいかなと思います。

7 質疑応答

8 その他

- ・都市連協の定期総会 平成27年5月15日（金）てんびんの里学習センター
- ・地教行法の改正に伴い、都市連協の規約改正が必要となったため、文書議決ということで来月の定例教育委員会で提案する。

9 閉 会

次回

第2回定例教育委員会 2月17日（火） 午後2時30分～
山東庁舎3階 第2委員会室

以上をもって第1回定例教育委員会を午後4時50分に終了した。